

会議名	平成 29 年度第 3 回板橋区地域自立支援協議会		
開催日時	平成 30 年 3 月 6 日 (火) 10:00 ~ 12:00		
開催場所	板橋区役所南館 2 階 人材育成センター		
参加者	<p>【委員等 12 名】是枝会長、石川副会長、木下委員、會田委員、小島委員、米山委員、内田委員、三代瀬委員、中山委員、清水委員、齊藤委員、峰松委員</p> <p>【オブザーバー 3 名】水田予防対策課長、坂井おとしより保健福祉センター所長、大澤志村福祉事務所長</p> <p>【事務局 8 名】小池福祉部長、星野障がい者福祉課長、保泉管理係長、森山管理副係長、櫻井地域生活推進係長、松田、荒井、砂川</p>		
会議の公開	公開（傍聴）できる	傍聴者数	6 人
次第	<p>1. 開会・会長挨拶</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 平成 29 年度第 1 回就労支援部会報告</p> <p>(2) 平成 29 年度第 2 回権利擁護部会報告</p> <p>(3) 平成 29 年度第 2 回障がい児部会報告</p> <p>(4) 平成 29 年度第 3 回高次脳機能障がい部会報告</p> <p>(5) 平成 29 年度第 2 回障がい当事者部会報告</p> <p>(6) 平成 29 年度第 3 回相談支援部会報告</p> <p>(7) 板橋区障がい福祉計画について</p> <p>3. その他</p> <p>4. 閉会・副会長挨拶</p>		
配布資料	資料1	平成 29 年度第 1 回就労支援部会報告書	
	資料2	平成 29 年度第 2 回権利擁護部会報告書	
	資料3	平成 29 年度第 2 回障がい児部会報告書	
	資料4	平成 29 年度第 3 回高次脳機能障がい部会報告書	
	資料5	平成 29 年度第 2 回障がい当事者部会報告書	
	資料6	平成 29 年度第 3 回相談支援部会報告書	
	資料 7-1	障がい福祉計画 概要版	
	資料 7-2	障がい福祉計画	

1 開会・会長挨拶

是枝会長より開会の挨拶が行われた。

2 報告事項

(1) 平成 29 年度第 1 回就労支援部会報告

内田委員（就労支援部会長）より、資料 1 のとおり報告が行われた。

(2) 平成 29 年度第 2 回権利擁護部会報告

木下委員（権利擁護部会長）より、資料 2 のとおり報告が行われた。

(3) 平成 29 年度第 2 回障がい児部会報告

米山委員（障がい児部会長）より、資料 3 のとおり報告が行われた。

(4) 平成 29 年度第 3 回高次脳機能障がい部会報告

會田委員（高次脳機能障がい部会長）より、資料 4 のとおり報告が行われた。

(5) 平成 29 年度第 2 回障がい当事者部会報告

齊藤委員（障がい当事者部会副部会長）より、資料 5 のとおり報告が行われた。

(6) 平成 29 年度第 3 回相談支援部会報告

中山委員（相談支援部会長）より、資料 6 のとおり報告が行われた。

(7) 板橋区障がい福祉計画について

事務局より、資料 7 のとおり報告が行われた。

<質疑・意見等>（抜粋）

○各部会からの提言内容については、承認し、自立支援協議会からの提言とする。

○医ケア児を預かることができる施設が不足していると感じているが、区立の短期入所での受け入れをするなど、区として何か対策を考えているか。

→現在区立の短期入所施設では、医師等の配置が無いことにより医ケア児の受け入れができていない状態。医ケア児を預かれる施設の誘致等、対策については継続して検討している。

○障がい児の分野については、子ども子育て分野と密接に関わりがあり、区の中でも様々な課が関係してくるので、所管する課が統合されるとよいと思うが、区の見込みとしてはどうか。

→区の部署については、法律を基に縦割りとなってしまう部分が多いと感じているところではある。障がい福祉計画の策定に伴い、ライフステージごとにどのような施策があるのかの整理を行った。これによって、横の連携の強化や事務の統合などを検討できればと思っている。

また、本協議会の障がい児部会については、発達ネットと共催するなどの工夫を行っているが、他の分野についても積極的に進めていきたいところである。

議事内容

3 その他

4 閉会・副会長挨拶

石川副会長より、閉会の挨拶が行われた。